



女性研究者育成支援推進室

東北大学は平成18年度文部科学省科学技術振興調整費「女性研究者支援モデル育成」事業として「杜の都女性科学者ハーハードリング支援事業」が採択され、事業を推進する中核として女性研究者育成支援推進室が開設されました。

平成20年度までの3年間、自然科学系分野での女性研究者育成の促進を目的とし、女性科学者がキャリアパス形成するうえで障害となる様々なハトルを乗り越えるための支援と諸制度の整備を行いました。

さらに平成21年度に文部科学省科学技術振興調整費「女性研究者養成システム改革加速」事業に「自立し、共生し、未来を育み、サイエンスを拓く女性研究者」を育成することを目的とした「杜の都ジャンプアップ事業for2013」が採択されました。現在、本学独自事業として「杜の都女性研究者ハーハードリング支援事業」と科学技術振興調整費事業「杜の都ジャンプアップ事業for2013」に取り組んでいます。

杜の都女性研究者 ハードリング支援事業

平成18年度より3年間事業を実施しましたが、その結果女性教員増員に向けた諸制度の創設と学内規程の改定や教員の男女共同参画意識の改革、大学運営組織への女性参画が進展するなど、多大な成果を得られました。その取り組みは、平成21年度からも本学独自の事業として発展、継続され、次の3プログラムを中心に、一層の充実した支援を目指して進めています。

…⇒ プログラム内容

1. 育児介護支援プログラム

女性研究者のキャリアパスにおいて最も高いハトルは、研究生活と出産・育児や介護との両立です。本プログラムでは本学男女共同参画委員会と連携し、公募による育児中の研究者への技術・事務補佐員の派遣、ベビーシッター経費の支援を行っています。

- 支援要員制度
- ベビーシッター利用料補助制度

2. 環境整備プログラム

東北大学では平成13年度より大学病院内で軽度の病気の子どもに対する病後児保育施設が開設、運営されてきましたが、利用が限られていきました。本プログラムでは、平成18年度より施設要員の拡充し、「星の子ルーム」として、全学の構成員が利用できるようになりました。

- 病後児保育室星の子ルーム
- 学内保育園

また、本学には学内保育施設が川内キャンパス、星陵キャンパスに設置されています。

- 平成18～20年度
文部科学省科学技術振興調整費
「女性研究者支援モデル育成事業」および
大学独自費により推進

- 平成21年度～
大学独自費により継続

3. 次世代支援プログラム

女子高校生や女子大学生が科学者を目指すときに身近なロールモデルが少ないとハトルとなって、次世代を担う女性研究者の卵が非常に不足しています。サイエンス・エンジェル制度は、大学院博士課程進学の女子学生支援や研究者を志す女子中高生啓発ために創設され今年で6年目を迎えます。

- サイエンス・エンジェル制度
(※サイエンス・エンジェルについてはp04に詳細を記載しております)

2010 Science Angel Book



INDEX

04 女性研究者の現状
サイエンス・エンジェル(SA)について

05 平成22年度オープンキャンパス

06 出張セミナー
概要と過去の出張セミナー

[出張セミナー]

- 07 秋田県立本荘高等学校
- 08 茨城県竜ヶ崎第一高等学校
- 09 宮城県仙台二華高等学校
- 10 山形県立山形東高等学校
- 11 宮城県仙台第三高等学校
- 12 宮城県宮城第一高等学校
- 13 秋田県立大館鳳鳴高等学校

14 科学イベント
概要と過去の科学イベント

[科学イベント]

- 15 仙台市泉区中央市民センター
- 16 仙台市片平市民センター
- 18 大崎市中央公民館
- 19 仙台市太白区中央市民センター
- 20 東京エレクトロンホール宮城
楽しい理科のはなし～不思議の箱を開けよう～
- 22 青葉区中央市民センター
- 23 東北電力グリーンプラザ
- 24 会津若松市少年少女発明クラブ
- 25 黒松市民センター

26 オリエンテーション／SA活動報告会

27 SAOGとの交流会／SA研究交流会

28 外部シンポジウム等への参加

30 SA募集

31 データ